



2020年8月6日

各 位

会 社 名 株式会社ニチイ学館
代表者名 代表取締役社長 森 信介
(コード：9792、東証第1部)
問合せ先 取締役経営管理統轄本部長 海瀬 光雄
(TEL . 03 - 3291 - 3954)

会 社 名 株式会社BCJ - 44
代表者名 代表取締役 杉本 勇次

株式会社BCJ - 44による公開買付届出書の訂正届出書提出に伴う「株式会社ニチイ学館(証券コード：9792)の株券等に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」の一部訂正に関するお知らせ

株式会社BCJ - 44は、本日、同社が2020年5月8日付で公表いたしました「株式会社ニチイ学館(証券コード：9792)の株券等に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」(2020年6月22日付、2020年7月9日付及び2020年7月31日付の「株式会社ニチイ学館(証券コード：9792)の株券等に対する公開買付けの買付条件等の変更に関するお知らせ」による訂正を含みます。)について、一部訂正を行うことを決定いたしましたので、お知らせいたします。

以 上

本資料は、株式会社BCJ - 44(公開買付者)が、株式会社ニチイ学館(公開買付けの対象者)に行った要請に基づき、金融商品取引法施行令第30条第1項第4号に基づいて公表を行うものです。

(添付資料)

2020年8月6日付「(訂正)公開買付届出書の訂正届出書提出に伴う「株式会社ニチイ学館(証券コード：9792)の株券等に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」の一部訂正に関するお知らせ」

2020年8月6日

各位

会社名 株式会社BCJ-44
代表者名 代表取締役 杉本 勇次

(訂正)公開買付届出書の訂正届出書提出に伴う「株式会社ニチイ学館(証券コード:9792)の株券等に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」の一部訂正に関するお知らせ

株式会社BCJ-44(以下「公開買付者」といいます。)は、株式会社東京証券取引所市場第一部に上場している株式会社ニチイ学館(以下「対象者」といいます。)の普通株式(以下「対象者株式」といいます。)及び新株予約権に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)を2020年5月11日から開始しておりますが、2020年5月11日付で提出した公開買付届出書(2020年5月19日付、2020年6月22日付、2020年6月25日付、2020年7月9日、2020年7月31日付で提出した公開買付届出書の訂正届出書により訂正された事項を含みます。)につきまして、2020年7月31日付で提出した公開買付届出書の訂正届出書において「第1 公開買付要項」の「3 買付け等の目的」の「(2)本公開買付けを実施するに至った背景、目的及び意思決定の過程、並びに本公開買付け後の経営方針」の「対象者が本公開買付けに賛同するに至った意思決定の過程及び理由」を引用して訂正すべき内容を同「本公開買付けの背景等」を引用して訂正していたという不備及び記載事項の一部に誤記がございましたので、これらを訂正するため、金融商品取引法(昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。)第27条の8第1項の規定に基づき、公開買付届出書の訂正届出書を2020年8月6日付で提出いたしました。なお、本訂正は、本公開買付けに係る買付け等の期間(以下「公開買付期間」といいます。)を修正するものではありません。

これに伴い、2020年5月8日付の「株式会社ニチイ学館(証券コード:9792)の株券等に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」(2020年6月22日付、2020年7月9日付及び2020年7月31日付の「株式会社ニチイ学館(証券コード:9792)の株券等に対する公開買付けの買付条件等の変更に関するお知らせ」による訂正を含みます。)の内容を、下記の通り変更いたしますので、お知らせいたします。なお、変更箇所には下線を付しております。

記

2. 本公開買付けの概要

(訂正前)

公開買付者は、Bain Capital Private Equity, LP 及びそのグループ(以下、総称して「ベインキャピタル」といいます。)が投資助言を行う投資ファンドが発行済株式の全てを間接に所有する株式会社BCJ-43の完全子会社であり、対象者株式の全てを所有し、対象者の事業活動を支配及び管理することを主たる目的として2020年4月23日に設立された株式会社です。また、エフィッシモ キャピタル マネージメント ピーティーイー エルティーディー(以下「エフィッシモ」といいます。)は、自らが投資一任契約に基づき投資助言を行う投資ファンドである ECM Master Fund(注1)をして、本公開買付けに係る公開買付期間の末日の翌営業日前までに、本公開買付けの成立を条件として、株式会社BCJ-43に出資を行わせることを予定しております。なお、本日現在、ベインキャピタル、株式会社BCJ-43及び公開買付者は、対象者株式を所有しておらず、また、エフィッシモは、自ら100株(所有割合(以下に定義します。以下同じです。):0.00%)、ECM Master Fund を通じて対象者株式8,321,600株(所有割合(以下に定義します。以下同じです。):12.64%)を所有しております。なお、エフィッシモは、自ら又はECM Master Fund を通じて、2014年1月9日に対象者株式36,400株(所有割合0.06%)を初めて取得し、その後市場で対象者株式の取得を重ね、2014年9月15日時点で

4,445,500株（所有割合6.75%）を所有するに至り、2015年6月30日時点で7,869,200株（所有割合11.95%）を所有するに至り、2019年6月14日時点で現在の所有株式数である8,321,700株（所有割合12.64%）を所有するに至っております。

<後略>

（訂正後）

公開買付者は、Bain Capital Private Equity, LP 及びそのグループ（以下、総称して「ベインキャピタル」といいます。）が投資助言を行う投資ファンドが発行済株式の全てを間接に所有する株式会社BCJ-43の完全子会社であり、対象者株式の全てを所有し、対象者の事業活動を支配及び管理することを主たる目的として2020年4月23日に設立された株式会社です。また、エフィッシモ キャピタル マネージメント ピーティーイー エルティーディー（以下「エフィッシモ」といいます。）は、自らが投資一任契約に基づき投資助言を行う投資ファンドであるECM Master Fund（注1）をして、本公開買付けに係る公開買付期間の末日の翌営業日前までに、本公開買付けの成立を条件として、株式会社BCJ-43に出資を行わせることを予定しております。なお、本日現在、ベインキャピタル、株式会社BCJ-43及び公開買付者は、対象者株式を所有しておらず、また、エフィッシモは、自ら100株（所有割合（以下に定義します。以下同じです。）：0.00%）、ECM Master Fundを通じて対象者株式8,321,600株（所有割合（以下に定義します。以下同じです。）：12.64%）を所有しております。なお、エフィッシモは、自ら又はECM Master Fundを通じて、2014年1月9日に対象者株式36,400株（所有割合0.06%）を初めて取得し、その後市場で対象者株式の取得を重ね、2014年9月15日時点で4,445,600株（所有割合6.75%）を所有するに至り、2015年6月30日時点で7,869,200株（所有割合11.95%）を所有するに至り、2019年6月14日時点で現在の所有株式数である8,321,700株（所有割合12.64%）を所有するに至っております。

<後略>

以上